



平成26年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年11月5日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 きちり
コード番号 3082 URL <http://www.kichiri.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 平川 昌紀

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 葛原 昭

TEL 06-6262-3456

四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年6月期第1四半期の業績(平成25年7月1日～平成25年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年6月期第1四半期	1,647	11.8	86	△32.4	94	△35.2	54	△34.1
25年6月期第1四半期	1,474	5.0	127	10.3	145	10.3	82	10.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年6月期第1四半期	10.79	10.71
25年6月期第1四半期	16.92	16.38

(注)当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年6月期第1四半期	2,969	1,359	45.7	267.70
25年6月期	3,034	1,354	44.6	267.10

(参考) 自己資本 26年6月期第1四半期 1,358百万円 25年6月期 1,353百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年6月期	—	15.00	—	30.00	45.00
26年6月期	—	—	—	—	—
26年6月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注)1. 当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株を3株の割合で株式分割を行っております。そのため、平成26年6月期(予想)における期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮して記載しております。なお、当該分割前に換算すると45円00銭となります。

2. 平成25年6月期第2四半期末配当の内訳は、記念配当15円00銭であります。

3. 平成26年6月期の業績予想(平成25年7月1日～平成26年6月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,567	14.8	335	15.5	367	15.9	220	23.4	43.49
通期	7,300	17.3	700	23.8	750	23.9	450	30.7	88.78

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年6月期1Q	5,257,200 株	25年6月期	5,251,200 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

26年6月期1Q	182,598 株	25年6月期	182,598 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年6月期1Q	5,068,928 株	25年6月期1Q	4,904,400 株
----------	-------------	----------	-------------

(注)当社は、平成25年7月1日付で普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は完了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間のわが国経済は、円安や金融政策効果を背景に、景気回復とデフレ脱却への期待感があつたものの、日常的な消費は依然として低調に推移しております。

当社の属する外食業界におきましては、デフレ状況は緩和しつつあるものの、消費者の根強い低価格志向に加え、円安による輸入原材料価格や光熱費の高騰等により、厳しい経営環境が続きました。

そのような状況の中、埼玉初となる「KICHIRI OMIYA WEST」を大宮駅前にオープンし、関東圏におけるKICHIRIブランドの更なる認知度向上を図っております。

加えて、前事業年度に農事組合法人福栄組合との業務提携から生まれた”はかた地どり”専門店「福栄組合」を新たにオープンしており、今後は、いしがまやハンバーグに続く多店舗展開型業態に成長させることで、更なる企業価値拡大に努めたいと考えております。

また、今後の飲食事業、プラットフォーム事業の一層の拡大を企図し、積極的な人材採用活動を進めております。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は、1,647百万円（前期比11.8%増）、営業利益86百万円（前期比32.4%減）、経常利益94百万円（前期比35.2%減）、四半期純利益54百万円（前期比34.1%減）となりました。

なお、当社はセグメント情報の記載を省略しているため、セグメント業績の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は2,969百万円となり、前事業年度末と比較して64百万円減少しております。

流動資産合計は808百万円となり、前事業年度末と比較して70百万円減少しております。減少の主な要因は、設備投資代金回収に伴う立替金の減少41百万円のほか、繰延税金資産の減少22百万円、未収入金の減少10百万円があったこと等によるものであります。

固定資産合計は2,160百万円となり、前事業年度末と比較して5百万円増加しております。増加の主な要因は、保証金代預託の実行等により差入保証金が13百万円減少したものの、新規出店に伴う設備投資等による有形固定資産の増加13百万円があったこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は1,610百万円となり、前事業年度末と比較して69百万円減少しております。

流動負債合計は884百万円となり、前事業年度末と比較して314百万円減少しております。減少の主な要因は、法人税等の支払により未払法人税等が93百万円減少し、また前事業年度の出店に伴う設備投資費用等の支払いにより未払金の減少216百万円があったこと等によるものであります。

固定負債合計は725百万円となり、前事業年度末と比較して245百万円増加しております。増加の主な要因は、新規借入れによる長期借入金の増加247百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,359百万円となり、前事業年度末と比較して4百万円増加しております。これは、第15期期末剰余金配当の支払い50百万円があったものの、四半期純利益54百万円の計上に伴い利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年6月期の業績予想につきましては、平成25年8月9日発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表等
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	455,811	474,415
売掛金	93,307	85,369
原材料及び貯蔵品	45,656	44,493
その他	286,391	206,346
貸倒引当金	△2,017	△2,017
流動資産合計	879,149	808,606
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	1,254,957	1,256,700
その他（純額）	205,948	217,785
有形固定資産合計	1,460,905	1,474,486
無形固定資産	5,968	5,214
投資その他の資産		
差入保証金	624,413	610,947
その他	64,265	70,739
貸倒引当金	△648	△599
投資その他の資産合計	688,031	681,088
固定資産合計	2,154,905	2,160,789
資産合計	3,034,054	2,969,395
負債の部		
流動負債		
買掛金	145,678	136,265
1年内返済予定の長期借入金	272,032	288,791
未払法人税等	122,027	28,160
資産除去債務	—	457
その他	659,161	430,750
流動負債合計	1,198,898	884,424
固定負債		
長期借入金	332,050	579,216
資産除去債務	8,010	9,505
その他	140,400	137,001
固定負債合計	480,461	725,722
負債合計	1,679,359	1,610,147

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年6月30日)	当第1四半期会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	380,191	380,526
資本剰余金	340,136	340,471
利益剰余金	660,162	664,152
自己株式	△26,676	△26,676
株主資本合計	1,353,814	1,358,473
新株予約権	880	775
純資産合計	1,354,694	1,359,248
負債純資産合計	3,034,054	2,969,395

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	1,474,226	1,647,727
売上原価	379,715	414,142
売上総利益	1,094,511	1,233,585
販売費及び一般管理費	966,825	1,147,270
営業利益	127,685	86,314
営業外収益		
受取利息	1	2
協賛金収入	13,869	10,085
その他	5,929	179
営業外収益合計	19,800	10,267
営業外費用		
支払利息	2,126	1,690
支払手数料	—	675
その他	133	79
営業外費用合計	2,259	2,445
経常利益	145,227	94,136
税引前四半期純利益	145,227	94,136
法人税、住民税及び事業税	49,682	23,817
法人税等調整額	12,559	15,642
法人税等合計	62,241	39,460
四半期純利益	82,985	54,676

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第1四半期累計期間(自平成24年7月1日至平成24年9月30日)

当社は「飲食事業」「通販事業」及び「コンサルティング事業」を行っております。当社の報告セグメントは「飲食事業」のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期累計期間(自平成25年7月1日至平成25年9月30日)

当社は「飲食事業」「通販事業」及び「プラットフォーム事業」を行っております。当社の報告セグメントは「飲食事業」のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

なお、前事業年度より従来までの「コンサルティング事業」から、「プラットフォーム事業」に名称を変更しております。

(重要な後発事象)

株式分割及び定款の一部変更

当社は平成25年11月5日の取締役会において、株式の分割及び定款の一部変更について決議いたしました。

1. 株式分割及び定款の一部変更の目的

株式分割により、当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げ、株式の流通性を高めることで、投資家の皆さまにより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

2. 分割の方法

平成25年12月31日(火曜日)を基準日(実質的には平成25年12月30日(月曜日))として、同日の最終の株主名簿に記録された株主の所有する当社普通株式を、1株につき2株の割合をもって分割いたします。

3. 分割により増加する株式数

平成25年12月31日(火曜日)最終の発行済株式総数に1を乗じた株式数といたします。

株式分割前の当社発行済株式総数 : 5,257,200株

今回の分割により増加する株式数 : 5,257,200株

株式分割後の当社発行済株式総数 : 10,514,400株

株式分割後の発行可能株式総数 : 33,600,000株

上記の株式数は、平成25年11月5日時点の発行済株式総数を基に算出しております。本取締役会決議の日から株式分割の基準日までの間に、新株予約権の行使により発行済株式総数が増加する可能性があります。

4. 効力発生日

平成26年1月6日

5. 1株当たり情報に及ぼす影響

前事業年度の期首に株式分割が行われたと仮定した場合の1株当たり情報

	前第1四半期累計期間 (自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	8円 46銭	5円 39銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額 (千円)	82,985	54,676
普通株式に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額 (千円)	82,985	54,676
普通株式の期中平均株式数 (株)	9,808,800	10,137,856
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	8円 19銭	5円 35銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	322,506	73,479
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前事業年度末から重要な変動があったものの概要	—————	—————